

(別紙4(2))

事業所名: グループホームからこ

目標達成計画

作成日: 令和 7年 1月 4日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	法人と合同で行っている火災訓練だけでなく、様々な自然災害を想定した避難訓練のバリエーションや実施回数が少ない。	今後は、予測される様々な自然災害をイメージし継続的な避難訓練を行う。	火災のみではなく自然災害に対しても職員の対応力を高め、訓練時に地域消防団の参加を促すなど情報交換や協力体制がすぐにとれるような関係作りを行う。	6ヶ月
2	45	脱衣所におけるヒートショック予防や快適な入浴環境が十分でない。	冬場のヒートショックリスク(脱衣所の寒暖差)の軽減が図れるよう入浴環境を整える。	脱衣所に温度計を設置するなどし、脱衣所における室温を常に把握して適切な温度管理を行う。	1ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。